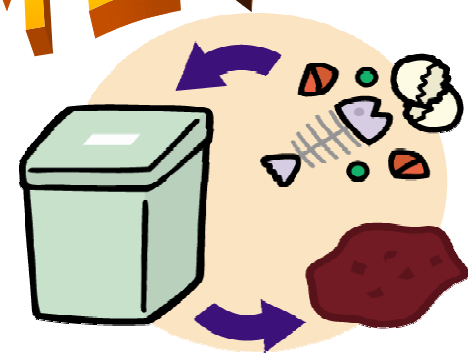
Ⅱ　生ごみリサイクルプランの概要

基本理念

持続可能な循環型の
生ごみリサイクルシステムの構築を目指して

キャッチフレーズ

楽しくチャレンジ生ごみダイエット！



目　標

数値目標

一人ひとりの生ごみ減量・リサイクルの平成２７年度までの目標

生ごみの１００ｇ減量を目指す。

（例）生ごみを減量する・・・・・・・・・５０ｇ

生ごみをリサイクルする・・・・・５０ｇ

（一人一日あたり）

年次目標

市の具体的な取組を短期・中期・長期に分類し、
実施していきます。

短期・・・・・概ね３年を目途に取組を開始します。

中期・・・・・概ね５年を目途に取組を開始します。

長期・・・・・概ね７年を目途に取組を開始します。

市民・事業者・市の役割

市民の役割

●生ごみを出さない工夫
●出た生ごみはリサイクル

事業者の役割

販売事業者

●市民の生ごみ減量を促す取組

排出事業者

●生ごみ減量への取組

農家・JA

●生ごみ肥料・堆肥を活用する取組

相互の連携

市の役割

●市、自らの取組
●リサイクルシステムの構築や情報提供
●環境教育・学習の場の提供